



平成 30 年 2 月 28 日

各 位

会 社 名 東京ボード工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 井上 弘之
(コード：7815 東証第二部)
問 合 せ 先 取締役経営管理部長 尾股拓彦
(TEL：03-3522-4138)

中期経営計画の修正に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 5 月 30 日公表の「(開示事項の経過) 第二工場新設に関するお知らせ」において平成 29 年 3 月期を初年度とする 5 カ年の中期経営計画を作成しております。

当該中期経営計画の 3 年目となる平成 31 年 3 月期以降の計画につきまして、下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

【修正の内容】 修正箇所には下線を付しております。

1. 目標数値 (連結ベース)

【修正前】

単位：百万円

	2017 年 3 月実績	2018 年 3 月期予想	2019 年 3 月期計画	2020 年 3 月期計画	2021 年 3 月期計画
売上高	5,950	<u>6,206</u>	<u>8,592</u>	<u>10,503</u>	<u>10,509</u>
営業利益又は営業損失 (△)	653	<u>△733</u>	<u>△1,450</u>	<u>920</u>	<u>1,610</u>
経常利益又は経常損失 (△)	485	<u>△813</u>	<u>△1,435</u>	<u>965</u>	<u>1,643</u>
EBITDA	859	<u>845</u>	<u>1,909</u>	<u>3,250</u>	<u>3,246</u>

※1 EBITDA=税金等調整前当期純利益に特別損益、支払利息及び減価償却費を加算した値です。

【修正後】

単位：百万円

	2017年 3月実績	2018年 3月期予想	2019年 3月期計画	2020年 3月期計画	2021年 3月期計画
売上高	5,950	<u>5,886</u>	<u>11,110</u>	<u>13,954</u>	<u>13,960</u>
営業利益又は営業損失（△）	653	<u>△923</u>	<u>△1,408</u>	<u>1,185</u>	<u>1,888</u>
経常利益又は経常損失（△）	485	<u>△1,010</u>	<u>△1,500</u>	<u>1,092</u>	<u>1,796</u>
EBITDA	859	<u>618</u>	<u>1,985</u>	<u>3,540</u>	<u>3,556</u>

※1 EBITDA=税金等調整前当期純利益に特別損益、支払利息及び減価償却費を加算した値です。

※本資料記載の将来の見通しに関する事項については、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

2. 修正の理由

平成30年3月期の業績予想につきましては、当初平成30年2月に予定しておりました佐倉工場でのJIS認証の取得が3月予定に延びたため売上高が減少しております。工場自体の稼動には問題ないものの安定稼働に至るまでの運用実績を積むことが出来なかったため2月取得を回避し3月の認定取得予定とさせていただきました。また、中期計画の変更は、昨今の木質パネル市場を考慮し販売数量を上方修正致しました。

現在の木質パネル市場を取り巻く環境としましては、伐採税等の大幅な増税による価格の上昇と、元々希少となっている南洋材原木の出荷減により、東南アジア各国の合板メーカーは減産とコストアップを余儀無くされており、輸入合板は更なる入荷減少と価格の上昇となっています。その代替品として使用される国産針葉樹合板と共にパーティクルボードは国内では品薄の状態が続いております。

以上